

高耐候

低汚染

防藻・防カビ

高耐候性アクリルシリコン樹脂塗料

複層仕上塗材 (上塗材)

可とう形改修用仕上塗材 (上塗材)

防水形複層仕上塗材 (上塗材)

# 水系ファインコート シリコンシリーズ

きれい

長持ち

安全

水系ファインコートシリコン  
水系ファインコートシリコン弾性  
水系ファインコートシリコン遮熱

# 水系ファインコートシリコンシリーズの特長

## 低汚染性

親水性塗膜なので汚れが付着しても雨水で徐々に流され、高レベルの低汚染性を発揮します。



※施工部位や環境条件等により、効果は発揮されない場合もあります。

## 高耐候性

高耐候性を有した強靱な塗膜により長期間にわたり建物を保護します。

耐候形1種※



※本試験は複層塗材・可とう形改修塗材の上塗として使用した場合であり、仕上材単体の性能を表すものではありません。7分艶・半艶・艶消し材料は対象外です。

## 防藻・防カビ効果

優れた防藻・防カビ機能により、住む人の健康にも影響する可能性がある藻やカビの発生を抑え、安心で快適な空間を維持します。

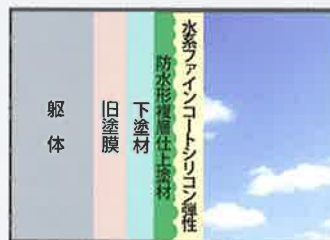


※藻やカビの発生を抑制する塗料ですので、既に発生している場合には除去・殺菌処理をしてから塗装して下さい。また、施工部位や環境条件により、まれに十分に効果が発揮されない場合もあります。

## +α 水系ファインコートシリコン弾性なら

### 防水形複層塗材の上塗りOK

水系ファインコートシリコン弾性は、弾性を強化。防水形複層仕上の上塗りに適応できます。

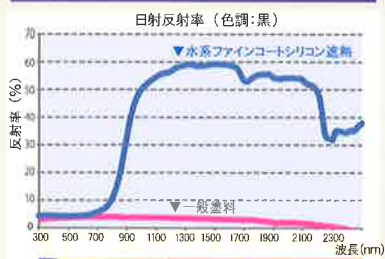


## +α 水系ファインコートシリコン遮熱なら

### 遮熱効果

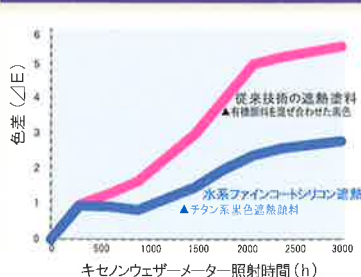
遮熱性に優れた塗料です。太陽光の熱エネルギーの約50%を占める赤外線を効率的に反射することによって、建物の表面温度上昇を抑え、室内の温度上昇を和らげます。また、高耐候性を有するチタン系黒色遮熱顔料を使用しているため、変退色を大幅に軽減します。

水系ファインコートシリコン遮熱は赤外線を反射



一般塗料に比べて、水系ファインコートシリコン遮熱はより多くの赤外線を反射しています。

色差(顔料比較)



水系ファインコートシリコン遮熱に使用しているチタン系黒色遮熱顔料は従来遮熱顔料に比べ、変退色が小さくと言えます。

※色差は、試験前と試験後の色の差です。数値が小さいほど耐候性が優れています。

	耐候性	低汚染性	遮熱性能	複層仕上塗材	可とう形改修用仕上塗材	防水形複層仕上塗材	艶	防火認定
水系ファインコートシリコン	○	○	—	○	○	—	艶有・7分艶 ・半艶・3分艶 ・艶消し	NM-8585 QM-9816 RM-9364
水系ファインコートシリコン弾性	○	○	—	○	○	○	艶有・半艶	—
水系ファインコートシリコン遮熱	○	○	○	○	○	—	艶有	—

※○印は、機能該当部分を示しております。

# 塗り替えバリエーション

今までの仕上げをそのまま活かす場合でも、新しく模様を変える場合にも水系ファインコートシリコンは対応します。

水系ファインコート  
シリコン

カラーNo. KN033D

キクスイ  
浸透性プライマー-E

旧塗膜

カラーNo. KW173C



水系ファインコート  
シリコン

カラーNo. KN061D

ソフトリカバリー

旧塗膜

カラーNo. KN061E



水系ファインコート  
シリコン  
キクスイ  
浸透性プライマー-E

旧塗膜

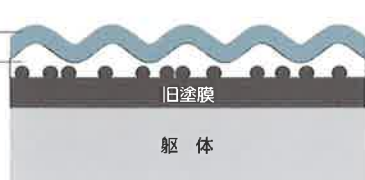
躯体



水系ファインコート  
シリコン  
ソフトリカバリー

旧塗膜

躯体



目的・用途に応じてお好みの艶具合をお選びいただけます。

艶有



カラーNo. KN046B

半艶



カラーNo. KN046B

3分艶



カラーNo. KN046B

艶消し



カラーNo. KN046B

※水系ファインコートシリコンは艶有・7分艶・半艶・3分艶・艶消しからお選び頂けます。  
水系ファインコートシリコン弾性は艶有・半艶からお選び頂けます。  
水系ファインコートシリコン遮熱は艶有のみです。

# Color Variation

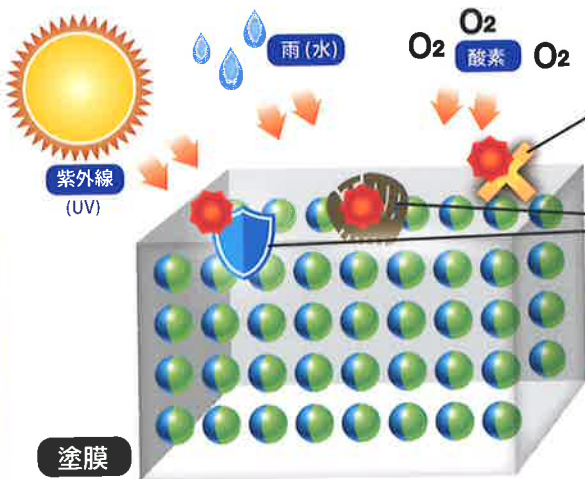


(注) 1. この色見本は台紙に塗布をしており、現物の仕上がりとは多少違う場合がありますので、予めご了承ください。  
 2. 色により、耐候性に差がある場合もございますので、予めご了承ください。  
 3. ※印は濃色のため、材料費が割高になります。  
 4. 濃色や原色に近い色彩では塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。  
 5. カラーNo.は弊社管理No.です。  
 6. 色調の有効期限は2023年8月です。

# 水系ファインコートシリコンがバージョンUP!!

## ① 耐候性・耐汚染性UP

最新の高耐候性技術により、塗膜の劣化防止メカニズムでキレイ長持ち



### POINT 1 コントロール

新開発のアクリルシリコン樹脂により、従来に比べ、劣化因子の発生を抑制。

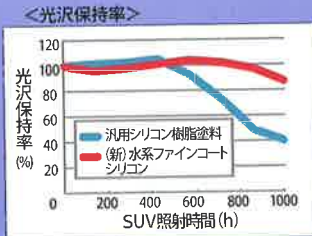
### POINT 2 キャッチ&ガード

発生した劣化因子に対しては独自の塗料配合技術により捕獲・防御を発揮。

- 高耐候性アクリルシリコン樹脂
- 劣化因子

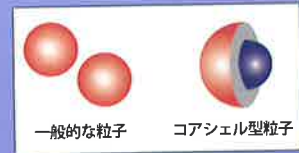
## ● シリコン濃度が約4倍アップ ※従来比較

シリコン濃度を大幅にアップし、劣化要因となるラジカルを消失させるHALSを配合することで、より緻密で強靱な塗膜を形成し、紫外線に負けない耐候性を発揮するとともに、汚れの付着を防ぎます。



## ● 重合コントロール(コアシェル)

コアシェル型エマルションにより、優れた高性能化を実現します。



## ② 初期耐水性UP

一般的な汎用塗料と水系ファインコートシリコンを、気温5℃下で塗装し、5時間静置後、水をスポットに垂らしその状態で24時間静置し表面状態を比較しました。水系ファインコートシリコンは白化がなく、異常が無いことが分かります。

### 低温(5℃)時の初期耐水試験



汎用塗料



(新)水系ファインコートシリコン

## ③ 作業性・仕上り感UP

- ローラー施工時の泡の発生を抑え、キレイな塗膜を形成します。
- かぶりが良く、隠ぺい性に優れています。
- 平滑で高光沢な仕上がりになります。

### 隠ぺい性比較 (1回塗)

(拡大画像)



汎用塗料



(新)水系ファインコートシリコン

※1 従来品と混合してのご使用は出来ません。  
 ※2 下地に適した下塗料をご使用ください。

## 標準施工仕様

### ■水系ファインコートシリコン

工 程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量	塗付量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
(改装の場合)	浮き塗膜の除去、旧塗膜のチョーキング層、ゴミ、塵埃、油脂分などの付着物を高圧洗浄等で完全に除去してください。高圧洗浄後、下地はよく乾燥させてください。					
下 塗 り	キクスイ浸透性プライマーE 主 材：15kg 無希釈	はけ、ウールローラー、エアレススプレー	1	3以上	80～150㎡/15kg 0.10～0.19kg/㎡	0.1kg/㎡ 以下
上 塗 り	水系ファインコートシリコン 主 材：16kg 清 水：0.8～1.6L	ウールローラー、はけ 等	2	工程内 5以上	45～64㎡/16kg 0.25～0.36kg/㎡	0.2kg/㎡ 以下

- ※1. 水系ファインコートシリコンは艶有・7分艶・半艶・3分艶・艶消しからお選び頂けます。  
 ※2. 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。内装制限のある部位を施工する場合は塗付量以下で施工して下さい。所要量は施工時のロスを含んだ量で、塗付量はロスを含まない実際に塗付けられる量です。  
 ※3. 鉄部に施工する場合は、下塗りにさび止め塗料をご使用下さい。(推奨下塗材：キクスイSPパワーエポ)

工 程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量	
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。					
主材塗り	ウールローラー塗り	ソフトリカバリー 主 材：16kg 清 水：0.9～1.2L	ウールローラー (中毛)	1~2	5以上 工程内5以上	26～53㎡/16kg 0.3～0.6kg/㎡
	多孔質ローラー塗り	ソフトリカバリー 主 材：16kg 清 水：0.3～1.2L	多孔質ローラー	1~2	5以上	10～20㎡/16kg 0.8～1.5kg/㎡
	吹付け	ソフトリカバリー 主 材：16kg 清 水：0.6～0.9L	リシガン 口径：4-6mm 吹圧：0.5-0.6MPa エアレス圧送機	1	5以上 工程内5以上	13～22㎡/16kg 0.7～1.2kg/㎡
上 塗 り	水系ファインコートシリコン 主 材：16kg 清 水：0.8～1.6L	ウールローラー、はけ 等	2	工程内 5以上	40～53㎡/16kg 0.30～0.40kg/㎡	

- ※1. 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

### ■水系ファインコートシリコン弾性

工 程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。				
下 塗 り	防水形複層仕上塗材の下塗り、主材塗りの仕様によります。				
主材塗り	弊社推奨主材：キクスイ弾性タイル・ルナ、キクスイラバーウォール 等				
上 塗 り	水系ファインコートシリコン弾性 主 材：16kg 清 水：0.8～1.6L	ウールローラー (中毛)、はけ 等	2	工程内 5以上	45～64㎡/16kg 0.25～0.36kg/㎡

- ※1. 水系ファインコートシリコン弾性は艶有・半艶からお選び頂けます。  
 ※2. 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。

### ■水系ファインコートシリコン遮熱

工 程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間(23℃)	所要量
素地調整	ゴミ、未硬化セメント粉末、砂塵、油脂分などの付着物をワイヤーブラシ、かわすき、サンドペーパー、ウエスなどで除去し、乾燥した清浄な面とする。				
(改装の場合)	浮き塗膜の除去、旧塗膜のチョーキング層、ゴミ、塵埃、油脂分などの付着物を高圧洗浄等で完全に除去してください。高圧洗浄後、下地はよく乾燥させてください。				
下 塗 り	キクスイ浸透性プライマーE 主 材：15kg 無希釈	はけ、ウールローラー、エアレススプレー	1	3以上	80～150㎡/15kg 0.10～0.19kg/㎡
上 塗 り	水系ファインコートシリコン遮熱 主 材：16kg 清 水：0.8～1.6L	ウールローラー、はけ 等	2	工程内 5以上	45～64㎡/16kg 0.25～0.36kg/㎡

- ※1. 水系ファインコートシリコン遮熱は艶有のみです。  
 ※2. 上記の各数値は、全て標準のものです。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがあります。  
 ※3. 弾性主材の上塗りとしての施工はできません。

#### 適応下地

各種旧塗膜・各種サイディング板・ALCパネル、  
 コンクリート・セメントモルタル、スレート板 等  
 (高耐候性塗料や光触媒の下地の場合はご相談ください。)

#### 荷 姿

水系ファインコートシリコン 16kg/ 缶, 4kg/ 缶  
 水系ファインコートシリコン弾性 16kg/ 缶, 4kg/ 缶  
 水系ファインコートシリコン遮熱 16kg/ 缶, 4kg/ 缶



#### 注意 点

1. 下地がコンクリート、モルタルの場合は素地の乾燥は十分に行い、水分10%以下、pH10以下で施工してください。
2. 押出成形セメント板、GRC板などには、下塗材として「キクスイSPパワーシーラー」を使用してください。
3. ALCパネル、多孔質下地、粗面、その他下地に問題がある場合にはセメント系下地調整塗材(BR#15)等で下地処理を行なってください。
4. 高耐候性塗料や光触媒の下地の場合は事前にご相談ください。
5. 濃色や原色に近い色彩では塗膜を強く擦ると色落ちすることがあります。
6. 製品の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細はSDS(安全データシート、旧MSDS)を参照してください。

取扱店



### 菊水化学工業株式会社

本社 名古屋市中区錦2丁目19番25号 日本生命広小路ビル  
 ☎052-300-2222(代)

仙台支店 ☎022-706-5710

東京支店 ☎03-3981-2500

名古屋支店 ☎0568-69-5200

関西支店 ☎06-7668-5320

福岡支店 ☎092-935-4610

●ホームページアドレス <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

